

目 次

第1部 総説

第1章 宮城県の環境施策の展開	1
第2章 環境基本計画の進捗状況	
第1節 環境基本計画施策体系	2
第2節 環境基本計画の進捗状況の点検評価	
1 総合的評価	3
2 “グリーン”な地域社会構築に向けての行動促進プログラム	5
3 地域からの地球温暖化対策の推進	7
4 資源循環型社会の形成	10
5 豊かな自然環境の保全	12
6 環境負荷の少ない交通の推進	14
7 健全な水循環の確保	16

第2部 環境保全施策の展開～平成21年度の環境の状況と講じた施策～

第1章 地球環境保全への貢献	
第1節 地域からの地球温暖化対策の推進	
1 “脱・二酸化炭素”連邦みやぎの形成	18
2 自然エネルギー等の導入促進・省エネルギーの促進	19
3 クリーンエネルギー関連産業の振興	20
4 二酸化炭素吸収源対策	21
第2節 オゾン層保護対策の推進	
1 オゾン層破壊負荷の現状	22
2 特定製品からのフロン類の回収促進	22
第3節 国際的な環境協力等の推進	
1 世界の森林保全対策の推進	23
第2章 資源循環型社会の形成	
1 廃棄物・リサイクルの現状	24
2 循環型社会の形成を目指して講じた施策	26
第3章 自然環境の保全とやすらぎや潤いのある身近な環境の保全及び創造	
第1節 健全な生態系の保全及び生態系ネットワークの形成	
1 健全な生態系の保全	37
2 生態系ネットワークの形成	40

第2節	生物多様性の保全及び自然環境の再生	
1	希少野生生物の保護対策	41
2	野生鳥獣の保護管理対策	41
3	地域協働を基本とした自然環境の保全と再生	42
第3節	豊かな自然環境を次世代に引き継ぐ基盤づくり	
1	自然環境の保全に係る情報の効果的活用	43
2	多様な主体との協働による自然環境保全の推進	43
3	自然環境を大切にすることをはぐくむ自然とのふれあい	44
第4節	やすらぎや潤いのある生活空間の創造	
1	身近な地域の緑化の推進	44
2	身近な水辺環境の保全と創出	46
3	美しい景観の形成	47
4	個性ある地域づくりの推進	48
5	宮城県の生活環境における日本の100選	50
第4章	安全で良好な生活環境の確保	
第1節	大気環境の保全	
1	安全な大気環境の保全	51
2	さわやかな大気環境の保全	59
第2節	水環境の保全	
1	水環境の現状	64
2	安全な水環境を目指して講じた施策	68
3	清らかな水環境を目指して講じた施策	70
4	健全な水環境を目指して講じた施策	78
第3節	土壌環境及び地盤環境の保全	
1	安全で活力ある土壌環境の保全	80
2	安全な地盤環境の保全	81
第4節	地域における生活環境の保全（騒音・振動）	
1	地域における生活環境の現状	86
2	静かな音環境等を目指して講じた施策	89
第5節	化学物質による環境リスクの低減	
1	環境の監視測定体制の整備	94
2	有害物質による環境汚染防止対策	95
3	環境リスク管理の促進	97
第5章	各種施策の基盤となる施策	
第1節	環境教育・環境学習等の推進	
1	県民の主体的な環境教育の推進	100
2	学校教育における環境教育	101
第2節	開発における環境配慮の取組	
1	環境影響評価	103
2	開発行為への指導	104
第3節	規制的手法及び誘導的手法	
1	規制的手法	106
2	誘導的手法	106

第4節 環境保全協定	
1 公害防止に関する協定	110
2 自然環境保全協定	111
3 環境配慮基本協定	112
第5節 公害防止計画	
1 仙台湾地域公害防止計画の概要	113
2 計画事業の実績	113
第6節 公害防止管理者の選任	114
第7節 公害紛争時の適切な処理等	
1 公害苦情処理	114
2 公害紛争処理	115
3 環境犯罪対策	115
第8節 調査研究及び技術の振興	
1 調査研究の拡充	116
2 技術の振興	116

第3部 環境保全に関する各主体の取組

第1節 市町村の取組	
1 市町村の役割	117
2 環境関連条例・計画の制定・策定	117
3 自然環境の保全・創造に向けた取組	120
4 環境負荷の低減に向けた取組	120
5 環境保全に関する普及啓発	121
6 市町村の取組に対する県の支援制度等	121
7 市町村環境行政担当一覧	122
第2節 事業者の取組	
1 事業者の役割	124
2 事業者の取組の状況	124
第3節 民間団体の取組	
1 民間団体の役割	125
2 民間団体の取組の状況	125

第4部 環境行政の推進体制

1 環境行政組織の状況	129
2 審議会等の状況	130
[付録]	
環境関係用語の説明	133